

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		精神障害者社会復帰相談指導等				所管	健康部 保健予防課			
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度				
	長期総合計画体系	[基本目標]							[事業開始] 昭和63年度	
		[小 柱]								[終了予定] - 年度
		[施 策]								
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区精神障害者社会復帰相談指導要綱						
	事業対象	区内に住所を有し、治療中の在宅精神障害者								
	事業目的	回復途上の精神障害者に対し、定期的な通所の場所として、ひきこもりや再発を防ぐ。また、集団及び個別の生活指導を行うことにより、健康的な日常生活習慣の習得を目指し、社会生活の適応力を高める。								
	事業内容	① 精神障害者社会復帰相談指導の実施 週2回(火・金)9:30~14:30 常勤保健師、非常勤(医師、心理職、作業療法士、音楽療法士)等により集団指導を行い、他機関(地域生活支援センター、通所施設、アルバイト等)へ移行するまでの社会復帰訓練(概ね3年まで)を実施。具体的には作業療法、音楽療法、SST(社会技術訓練)、パソコン、運動、外出訓練等を実施。 ② 家族会の実施 当該事業の利用者の家族同士が、情報交換や病気についての勉強会を実施。								
委託の有無	なし	委託内容								
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度			
	活動指標	事業実施回数	回	99	96	99	98			
		家族会実施回数	回	3	1	2	3			
	成果指標	延べ利用者数	人	1,000	524	831	834			
		終了人数	人	10	5	3	4			
	決算額	(単位：千円)			1,883	1,874	1,842			
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			5,400	7,497	3,409			
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			1,854	1,845	1,807			
		(単位：千円) その他のコスト(扶助費・補助費など)			30	30	35			
		総経費			7,284	9,372	5,251			
財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0				
	(単位：千円) その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0				
	一般財源(区負担額)			7,284	9,372	5,251				
前年度から改善した事項	月に一度、参加者に「体と心の状態」や「デイケアの満足度」をチェックシートに記入してもらい、参加者の体調や要望を把握することで、事業運営の円滑化を図った。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	他の施設等につながらない精神障害者(発達障害者を含む)の社会復帰を支援する事業であり、必要性は高い。							
	効率性	3	参加者の要望を採用しながら、効率的な運営を行った。							
	手段の適切性	3	区内に同様の事業を実施している機関がなく、直営で運営する必要がある。区の地区担当保健師が利用者全員に関わっており、協力・連携することにより効率的に支援することができる。							
	目的達成度	3	本事業の利用修了者が、作業所やグループホームなどに結びつくことができ、精神障害者の社会復帰につながっている。							
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			
精神障害者の社会復帰支援に有効である本事業は、今後も必要と考える。また、就労につながる成人期の発達障害者の社会復帰支援が求められる中、受入れ体制を充実していく。						維持				